

Fight!  
Fukushima!

がんばろう  
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

1月11日発行

Vol.578

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

目次

- 「みなみそうまトピックス」から
  - ・令和5年南相馬市二十歳を祝う会 ----- 2
  - ・元旦 ----- 3
  - ・はしご乗り奉納 ----- 3

- 被災自治体News
  - 南相馬市 ----- 4
  - 浪江町 ----- 8
  - 双葉町 ----- 12

- 新潟県
  - ・ワクチン・検査パッケージ等のためのPCR検査所について --- 18
  - ・県外避難者の受入状況 ----- 20



鳥インフルエンザ  
に関する情報

県民の皆様へ  
■鶏肉・鶏卵は「安全」です

1/8 目

南相馬市HP  
「みなみそうまトピックス」から

令和5年南相馬市二十歳を祝う会

1月8日に、令和5年南相馬市二十歳を祝う会が南相馬市民文化会館で、感染対策を講じながら開催されました。

民法改正により令和4年4月に成年年齢が18歳に引き下げられ、成年の定義が変わったことから、成人式の名称を「二十歳を祝う会」に変更し開催されました。



👉 2ページをご覧ください。

1/8



# 令和5年南相馬市二十歳を祝う会

1月8日に、令和5年南相馬市二十歳を祝う会が南相馬市民文化会館で、感染対策を講じながら開催されました。

民法改正により令和4年4月に成年年齢が18歳に引き下げられ、成年の定義が変わったことから、成人式の名称を「二十歳を祝う会」に変更し開催されました。

当日は365人が参加し、随所で友人との再会を喜び合う様子が見られました。

式典は、二十歳を祝う会運営委員会の進行でおこなわれ、二十歳代表として遠藤桜（えんどうさくら）さんが二十歳の誓いを発表しました。

二十歳を祝う会運営委員が企画したスライドショーでは、中学生時代の写真や恩師からのメッセージを映像にまとめたものが上映されました。

会場ロビーには「櫻の木」が設置され、二十歳の皆さんのこれからの目標・意気込みなどで木が飾られました。



1/1

# 元旦

新しい年を迎え、市内では多くの市民が初日の出や初詣などに訪れていました。



1/4

# はしご乗り奉納

1月4日、相馬小高神社において、県鳶土木工業連合会相双支部主催によるはしご乗り奉納が執り行われました。新型コロナウイルスの感染防止対策として、規模を縮小し、無観客での開催となりました。

当日は、まとい振り奉納の後、法被姿の若手とび職人3人がはしごの上で、さまざまな技を披露しました。





## 南相馬市からのお知らせ

小高診療所でマイナンバーカードを健康保険証として利用できるようになります

1月4日HP更新

小高診療所では、1月4日(水)からマイナンバーカードを健康保険証として利用できる「オンライン資格確認システム」の運用を開始します。

マイナンバーカードをお持ちの方は、窓口を設置しているカードリーダーを利用することで、保険の資格確認（患者さんがどの医療保険に加入しているのか、またその医療保険資格が有効かどうかなど）が行えるようになります。

なお、これまで通り健康保険証でも受診が可能です。

詳しくは、マイナポータルまたは厚生労働省のホームページをご確認ください。

▶ マイナポータル

[https://myna.go.jp/html/hokenshoriyou\\_top.html](https://myna.go.jp/html/hokenshoriyou_top.html)



▶ 厚生労働省のホームページ

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_08544.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08544.html)



### オンライン資格確認システムとは

オンライン資格確認システムとは、患者さんの情報が集約、管理される仕組みです。この仕組みによって患者の直近の資格情報（加入している医療保険や自己負担限度額など）の確認だけでなく、質の高い医療に貢献する情報を得ることができ、安心した医療を患者さんに提供することができるようになります。

また、マイナンバーカードを用いた本人確認を行うことにより、医療機関や薬局において特定健診などの情報や診療、薬剤情報を閲覧できるようになります（マイナポータルでの閲覧も可能です）。

▶ マイナンバーカードを健康保険証として利用できます [PDF]

[https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/33/20230104\\_01.pdf](https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/33/20230104_01.pdf)



### その他

各種公費負担医療制度（こども医療費受給者証など）については、これまで通り受給者証等の確認が必要となりますので、各種証書などを窓口にご提示くださいますようお願いいたします。

問い合わせ

総合病院附属小高診療所 事務課

TEL 0244-44-2025

## 軽自動車税関係手続のシステム化（軽JNKS・軽OSS）

1月4日HP更新

## 軽JNKS（ジェンクス）

軽JNKSとは、令和5年1月から開始された「軽自動車税納付確認システム」の略称です。全国の軽自動車検査協会において、軽自動車税（種別割）の納付情報を電子データ上で確認できるシステムです。このシステムにより、車検を受ける際に行う納税証明書の提示が原則不要となります。

**注意** 自動二輪車（250cc超のバイク）は対象外です。

**注意** 以下の状況では、従前どおり「紙の納税証明書」が必要となる場合があります。

- 納付したばかりのため、軽JNKSに納付情報が登録されていない場合  
特に口座振替をご利用されている方については、納期限直後は納付情報が確認できない場合がありますので、その際は振替口座の通帳に記帳の上、市役所市民課および区役所市民総合サービス課にて「紙の納税証明書」を取得してください。
- 名義変更や定置場に登録している市町村を変更（引っ越しなど）した直後
- 対象車両に過去の未納がある場合

なお、例年5月頃にお送りする納税通知書（納税証明書つき）は従前どおり保管するようお願いいたします。

▶ 軽JNKS リーフレット [PDF]

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/1/2022122190901.pdf>



## 軽OSS（ワンストップサービス）

軽OSSとは、令和5年1月から開始された新車購入時の軽自動車保有関係手続のワンストップサービス（パソコンからインターネットで24時間365日いつでも可能）です。「軽自動車の新車購入時」の手続きのみのため、原動機付自転車・二輪車・小型特殊自動車は対象外です。

▶ 軽OSS リーフレット [PDF]

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/1/2022122191102.pdf>



## 関連リンク

▶ 地方税共同機構ホームページ「車体課税について（OSS/JNKS）」

<https://www.lta.go.jp/jidousya/>



問い合わせ

総務部 税務課 市民税係

TEL 0244-24-5226

## 令和5年度南相馬市会計年度任用職員募集

1月1日HP更新

南相馬市では、4月1日から任用する会計年度任用職員を募集します。会計年度任用職員とは、1年度内（4月1日から翌年3月31日まで）で勤務する職員です。

## 募集職種

- ▶ 会計年度任用職員募集職種（令和5年4月1日採用者） [PDF]

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/r5kaininbosyuusyokusyu1.pdf>

- 注意** 応募にあたり、年齢制限はありません（一部、深夜業（夜勤）がある職種については、18歳以上となります。）が、地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当する人は応募することができません。



## 募集案内・申込書のダウンロード

募集案内・申込書は、総務課、市民課、各区市民総合サービス課およびハローワーク相双においても配布しています。

- ▶ 会計年度任用職員募集要項 [PDF]

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/r5soyuuyouou.pdf>

- ▶ 会計年度任用職員応募申込書 [Word]

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/kaininoubomosiomi.docx>



## 受付期限

1月20日(金)

## 応募方法

総務課（市役所本庁舎3階）へ持参または郵送（1月20日消印有効）

## ● 持参の場合

総務課（市役所本庁舎3階）平日午前9時～午後5時

## ● 郵送の場合

【送付先】〒975-8686 南相馬市原町区本町2丁目27番地  
南相馬市役所 総務課 人事給与係

- 注意** 提出書類は返却しません。あらかじめご了承ください。

## 提出書類

- 会計年度任用職員応募申込書
- 資格・免許の写し

**注意** 必要な資格などについては、PDF「会計年度任用職員募集職種（令和5年4月1日採用者）」の資格要件の欄に記載されています。

## 選考方法

書類審査、面接を実施します。面接日は後日連絡します。

## 任用期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間内（一会計年度を超えない範囲）

**注意** 勤務成績などの評価により、公募によらない再度の任用を連続2回（3年間）を限度として行う場合があります。その後も勤務を希望する場合は、再度、公募による選考となります。

## 給与など

毎月、給料のほか通勤方法などに応じ通勤手当が支給されます。（支給日 毎月21日）  
また、勤務期間に応じ、期末手当が支給されます。（6月15日、12月5日）

## 休暇など

年次有給休暇、特別休暇（夏季休暇等）などがあります。  
定期健康診断、ストレスチェックの適用があります。

## 問い合わせ

総務部 総務課 人事給与係

TEL 0244-24-5222



みなみそうまチャンネル



電話でのお問合せ  
TEL:0244-26-5663



南相馬市

<http://www.minamisoma.tv/channel/>

今週の番組 60分 ※パソコン視聴

番組内容 [1/6～1/13]

- 毎時00分～ オープニング&今週の番組
- 02分～ せきぐちあいみの南相馬の未来えがきたい ～人機一体～
- 25分～ Out of KidZania in ふくしま相双2022
- 36分～ 令和4年度 公立双葉准看護学院戴帽式
- 49分～ 南相馬見聞録 相馬太田神社
- 54分～ エブリバディ体操 足踏み体操
- 55分～ 気をつけろ ショートメール
- 57分～ minamisoma5.0 “日常に溶け込んだまち” 編
- 59分～ リクエストアワーのお知らせ





## 浪江町からのお知らせ

## 浪江町公式Facebook「つながろう なみえ」から

## 新年あけましておめでとうございます

新年早々、浪江町内では、元旦に「あるけあるけ初日詣大会」、2日に「請戸漁港出初式」が開催されました。

「あるけあるけ初日詣大会」では、早朝にもかかわらず参加した約400人が請戸海岸から初日の出を拝み、町の復興や家内安全・無病息災など、それぞれの願いを込めました。会場では、初笑い大道芸や、餅やみかんの“福ひろい大会”が行われました。

翌日には、新しい年における海上の安全と豊漁を祈願する「請戸漁港出初式」が開催されました。神事が執り行われた後、大漁旗を掲げた漁船が沖合を目指し、次々と出港しました。



●YouTube浪江町公式「なみえチャンネル」

「2023年！浪江町の初日の出～あるけあるけ初日詣大会～」

<https://youtu.be/cXUocQ-oZWY>





## 【福島再生賃貸住宅】津島住宅団地（仮称）入居予定者選考募集

1月1日HP更新

令和5年春の避難指示解除を目標に特定復興再生拠点区域津島拠点内に整備を進めている福島再生賃貸住宅 町営津島住宅団地（仮称）の入居予定者を募集します。

※ 福島再生賃貸住宅は、住民の帰還と新規移転者の移転を促進し、地域の再生を活性化させるために国の福島再生加速化交付金を活用して町が整備・供給する公的賃貸住宅です。

## 受付期間

1月10日(火)～1月27日(金) ※必着

## 住宅概要

住宅名	住宅概要	間取り	床面積	募集戸数	家賃の目安	入居予定時期
津島住宅団地 (仮称)	木造平屋戸建 オール電化 駐車場2台付 物置付 ペット可	2LDK	82.25㎡ ～ 83㎡	1戸	9,600円 ～ 51,600円	令和5年4月 以降
		3LDK	82.50㎡ ～ 82.75㎡	7戸	9,600円 ～ 51,400円	

※ 家賃は現時点での想定であるため、今後変更となる場合があります。

※ 家賃とは別に共益費、光熱水費、浄化槽の清掃費がかかります。

※ 入居時に家賃とは別に敷金として家賃の3カ月分を納めていただきます。

※ 当選が決定した後、入居審査時に資格がないと判断した場合は入居できません。

## 申込資格

政令月収が487,000円を超えない次のいずれかに該当する方

- 平成23年3月11日時点で町内に居住していた方
- 浪江町に移住する方

※ 政令月収＝（所得金額－控除額）÷12カ月

【次のすべての要件を満たす世帯】

- ・自ら居住するために住宅を必要としている。
- ・現在、住宅に困窮している。
- ・市町村の税の滞納がない。
- ・過去に町営住宅に入居していた場合、家賃の滞納がない。
- ・入居者および同居者が暴力団員でない。

次ページへ続きます 

## 申込方法

津島住宅団地（仮称）入居予定者選考の詳細は以下のとおりです。

▶ 申込書（両面印刷） [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/17512.pdf>



▶ 募集案内（概要版） [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/17526.pdf>



▶ 募集要項 [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/17527.pdf>



▶ 住宅イメージ図・間取り図 [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/17157.pdf>



諸事情により、当選後に入居辞退される方は以下の書類を提出してください。

▶ 町営住宅入居辞退届 [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/17111.pdf>



## ペットについて

すべての住宅でペットの飼育が可能です。

犬、猫、小動物、小鳥などいずれも居室内で飼育可能な大きさ、数とし、近隣などへ迷惑をかけないことが条件となります。

詳細については下記をご確認ください。

▶ 浪江町営住宅等ペット飼育要綱（案） [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/17125.pdf>



## 住宅位置

浪江町大字下津島字松木山 地内

浪江町役場津島支所の西側に建設されます。

問い合わせ

住宅水道課 住宅係

TEL 0240-34-0232

うけどんカレンダー2023のデータを公開します

令和4年12月19日HP更新

大人気！「うけどんカレンダー」のデータを自由にダウンロードできます。



「うけどんカレンダー」を今回も制作しました。  
 今回のカレンダーは、季節ごとの町内の写真と、「うけどん」や「うけどんファミリー」が浪江弁でおしゃべりしている様子をご覧ください。

「うけどんカレンダー」は、町内で開催されるイベントや役場本庁舎、交流館などで配布していますが、数に限りがあります。

うけどんカレンダーのデータを公開しますので、ご自由にお使いください。

※ 商品化する場合は、町へ申請が必要になります。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/2/24295.html>



うけどんカレンダー「PDFデータ」

1月から12月までのカレンダーのデータをダウンロードすることができます。  
 データ容量が大きいので、縮小版と通常版を用意しました。

▶ 【縮小版】うけどんカレンダー2023 [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/17586.pdf>



▶ 【通常版】うけどんカレンダー2023 [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/17587.pdf>



問い合わせ

企画財政課 情報統計係

TEL 0240-34-0241



## 双葉町からのお知らせ

町民の皆さまへ（町長メッセージ）

1月1日HP更新

### 復興・再生の歩みを一層加速

令和5年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故による全町避難から、3月11日で13年目を迎えます。

去年は、双葉町にとって新たなステージへと移行する大きな節目の年でした。全町避難から11年5カ月となる8月30日に特定復興再生拠点区域の避難指示が解除され、住民帰還が始まりました。JR双葉駅東側に建設中だった役場新庁舎が完成し、9月5日から双葉町での業務を開始しました。

また、住む拠点として駅西側に整備していた公営住宅25戸と集会所が完成し、10月1日から入居が始まりました。そして、駅西側エリアには今年2月の開業を目標に診療所を整備しているところです。診療科目は内科とし、週3日程度の診療が予定されております。

11月5日には産業交流センターにおいて双葉町合併70周年記念式典を2部構成で開催し、午前の部では式典と表彰式を挙行、午後の部ではアトラクション等を開催しました。これまで先人たちが築き上げてきた70年の歴史を振り返りながら、震災を乗り越え、これからの町の未来を切り拓いていく覚悟を新たにしました次第です。

私事になりますが、昨年10月17日から11月13日まで約1カ月間、病氣療養のため休みをいただきました。町民の皆さまにはご心配をおかけしましたが、11月14日から公務に復帰し、16日からの町政懇談会等にも出席し各会場で町民の皆さまと話す機会を持つことができました。今後も健康に気をつけながら町政の舵取り役としての役目を果たしてまいりたいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症により収束の先が見えない状況の中で、ワクチンの接種が進み、少しずつ普通の生活が戻りつつあるところでしたが、昨年秋から第8波が到来し、感染力の強いオミクロン株によって感染者数が増え続けている傾向にあります。



次ページへ続きます 

また、世界に目をむけると、昨年2月24日からのロシアによるウクライナへの軍事侵攻から1年が経とうとしているにもかかわらず、いまだに建物の崩壊や、エネルギー関連施設への攻撃により大勢の市民が国外へ避難している状況です。

新型コロナウイルス感染症の流行と合わせて、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、我が国をはじめ世界経済の歯車を狂わせ、世界全体のエネルギーや食料品の価格に影響を及ぼし、物価高騰による家計への打撃が大きくなっております。双葉町の復興事業においても駅西住宅のロータリー南エリア47戸について入居時期を変更せざるを得ない厳しい状況となっておりますが、そのような中でも復興の歩みを止めるわけにはいきません。

残る帰還困難区域全域の避難指示解除については、国において、将来的に帰還困難区域の全てを避難指示解除し、町の復興・再生に責任を持って取り組むとしております。国との共催による帰還意向調査の結果を踏まえ、具体的な除染範囲等の検討を進めてまいります。

旧特定復興再生拠点区域内の営農再開への取り組みについては、昨年は下羽鳥地区において、避難先からすぐに帰還できない農家に代わって一時的に耕作する「管理耕作」が行われ、ブロッコリーが作付けされ収穫したところです。

地元雇用の創出につなげるため、中野地区復興産業拠点内に立地する企業については現在20件、24社との立地協定を締結しており拠点内には企業の建物が立ち並んでおります。

町民の皆さまの生活を支える各種支援策の継続・拡充や原子力損害賠償についても今後も粘り強く国等に要請していく所存です。

本年も昨年6月に策定しました復興まちづくり計画(第三次)に基づき、ふるさと双葉町を未来につないでいくために議会と連携しながら職員とともに町の復旧・復興、並びに町民の皆さまの生活支援や絆の維持に関する事業に精力的に取り組んでまいります。今後多くの方々に足を運んでいただき、住みやすく、働きやすく、そして活動しやすい町となるよう復興まちづくりを進めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

寒さの厳しき折、町民の皆さまには健康に留意され、本年が良き年となりますようご祈念申し上げ年頭の挨拶といたします。

双葉町長 伊澤 史朗

## 軽自動車の車検は納税証明書の提示が不要になりました

1月6日HP更新

## 令和5年1月から、軽自動車税納付管理システム（軽JNKS）が導入されます

市区町村が賦課徴収する軽自動車税（種別割）の車両（三輪・四輪の軽自動車対象）ごとの納付情報を、軽自動車検査協会がオンラインで確認できるようになり、これまで提出してきた軽自動車の継続検査を受ける際の納税証明書の提示が原則不要になります。

## ▶ 軽JNKS リーフレット [PDF]

[https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/secure/14398/JNKS\\_A4Leaf.pdf](https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/secure/14398/JNKS_A4Leaf.pdf)



## 注意事項

- 二輪の小型自動車（排気量250cc超）については、引き続き継続検査窓口での納税証明書の提示が必要です。
- 納税・車両登録されてから軽JNKSへの情報の反映には一定の日数がかかります。納税後または車両登録後すぐに車検を受ける場合は、これまでどおり紙の納税証明書を提示してください。
- 対象車両の軽自動車税（種別割）に過去の未納がある場合は、未納分を納付する必要があります。

## 問い合わせ

戸籍税務課

TEL 0240-33-0132

## 双葉町HP「町長の活動状況」から

## 仕事納めの式

12月28日

12月28日、双葉町役場において仕事納めの式を行いました。

伊澤町長は、1年を振り返りながら「今年は、特定復興再生拠点区域の避難指示解除といわき事務所からの役場の移転、新庁舎での業務開始、駅西住宅の一部居住開始とまさに激動の1年だったが、職員の皆さんのおかげで何とか乗り切ることができた。大変お疲れさまでした。来年は双葉町の復興をさらに進め、同じタイミングで今年も良くやったと言えるようにしたい。自分自身、健康管理について反省する点があったが、職員の皆さんも健康管理にはくれぐれも気をつけていただきたい」とあいさついたしました。

続いて、1年の無事に感謝して双葉ダルマに目入れを行いました。



# 双葉町HP「町長の活動状況」から

## 大規模災害時の相互協力協定を締結

12月26日

12月26日、双葉町役場において平時からの防災体制の連携を始め、災害時の停電復旧への体制を構築するため、双葉町と東北電力ネットワーク(株)相双電力センターによる大規模災害時の相互協力に関する協定書締結式を行いました。

伊澤町長は、「東北電力ネットワーク株式会社相双電力センター様との協定を締結することにより、平時からの防災体制の連携を始め、災害時の停電復旧への体制構築が図られます。今後とも、住民の皆さんが安全・安心に生活できるよう、関係機関と連携して双葉町の防災対策にしっかりと取り組んでまいります」とあいさつしました。



## カーボンニュートラルの取り組みに係る 3町連携協定

12月22日

12月22日、双葉町、大熊町、浪江町の3町とトヨタ自動車がカーボンニュートラルを推進する連携協定を締結しました。

トヨタ自動車が土壌成分データの計測や分析の技術を提供するほか、ドローンを使った生育状況に取り組み、双葉町、大熊町が飼料となるイネ科の植物などを栽培しながら地力の回復を図り、飼料は浪江町の牧場で飼育される牛の飼料として活用し、牛ふんを使った肥料の一部を双葉町、大熊町の農地に入れ農地の再生を図る取り組みです。

伊澤町長は「本日の協定締結により、震災後活用が難しかった農地を活用した作物栽培試験による地力回復の取り組みは、町の施策の推進と農業の復興に大きく寄与するものであり、大変心強く感じております」とあいさつしました。

協定締結には、太田房江経済産業副大臣、鈴木正晃福島県副知事も出席されました。



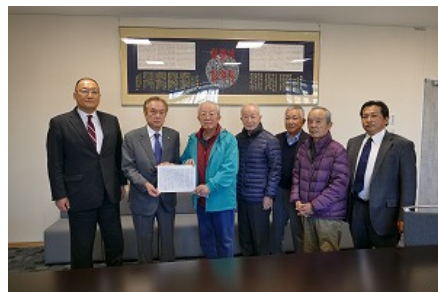
# 双葉町HP「町長の活動状況」から

## いわき・まごころ双葉会から要望書

12月20日

12月20日、いわき・まごころ双葉会（横山勝朗会長）から、役員5名が役場新庁舎を訪れ、伊澤町長に避難者支援の継続に関する要望書が提出されました。

要望内容は、医療費の減免、高速道路無料化の措置の延長についてであり、伊澤町長は「政府には強く要望しております。双葉町は一部の区域が避難指示解除になりましたが、町民の皆さんは全国各地で避難生活を続けていますので、今後も粘り強く要望を継続してまいります」と述べました。



## 総務大臣との意見交換会

12月19日

12月19日、いわき市植田「八幡台やまたまや」において松本剛明総務大臣との昼食を介しながら意見交換が行われました。

伊澤町長は松本総務大臣に対し、双葉町の震災からの復興と現在の状況を説明し、「双葉町は東日本大震災と原発事故から11年5カ月の時を経てようやく帰還ができるようになったばかりであり、町を復興させるには、多くの時間と予算が必要です。復興予算の確保を切にお願いいたします」と要望しました。



## 環境省地域活性化プロジェクト

12月17日

12月17日、双葉町産業交流センターにおいて今回で2回目となる双葉町「環境再生」デザインプロジェクト最終報告会が開催されました。

このプロジェクトは、環境省のプロジェクトの一環として行われ、郡山女子大学短期大学の学生が双葉町の小学校や児童館に残されていた布を再利用し、町の20歳を迎えた方への記念品としてフレックスジャパンの協力のもとでカードケースや双葉ダルマなどを制作し、1月7日に挙行される町の「はたちを祝う会」において成人者に贈呈する取り組みです。

伊澤町長は「双葉町のためにこのような取り組みを進めていただき、誠に感謝いたします。今回のプロジェクトが双葉町のことを広く知ってもらえるきっかけとなり、更なる町の活性化に繋がるものと期待しております」とあいさつしました。





## 双葉町HP「町長の活動状況」から

## CM大賞2022 特別賞受賞

12月16日

第21回ふるさと福島CM大賞2022において、復興支援員が制作した双葉町のCM作品「おかえり」がアイデア賞に輝きました。

12月16日、双葉町役場において福島放送営業推進部長の寺尾克彦様より伊澤町長に賞状とトロフィーが贈られました。

伊澤町長は「11年5カ月を経て双葉町内に帰還することができたこのタイミングでこのような賞をいただくことができ、大変喜ばしく思っています。このCMをきっかけに多くの人に双葉町に足を運んでいただきたいと思います」と述べました。



## 双葉町民の避難状況（12月31日現在）

## 【都道府県別】（福島県外）

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	13	福井県	2	広島県	3
青森県	18	山梨県	14	山口県	3
岩手県	10	長野県	13	徳島県	-
宮城県	242	岐阜県	7	香川県	-
秋田県	12	静岡県	27	愛媛県	5
山形県	18	愛知県	12	高知県	-
茨城県	454	三重県	1	福岡県	9
栃木県	150	滋賀県	1	佐賀県	3
群馬県	37	京都府	12	長崎県	5
埼玉県	752	大阪府	8	熊本県	1
千葉県	159	兵庫県	2	大分県	4
東京都	357	奈良県	1	宮崎県	4
神奈川県	166	和歌山県	-	鹿児島県	12
新潟県	121	鳥取県	1	沖縄県	4
富山県	10	島根県	13	国外	6
石川県	11	岡山県	4	合計	2,707

(前月 2,712)

## 【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	226	鏡石町	15	広野町	37
会津若松市	41	天栄村	3	楡葉町	14
郡山市	609	下郷町	2	富岡町	11
いわき市	2,115	只見町	2	川内村	3
白河市	175	猪苗代町	4	大熊町	4
須賀川市	63	会津坂下町	12	双葉町	17
喜多方市	6	会津美里町	2	浪江町	6
相馬市	53	西郷村	30	葛尾村	1
二本松市	21	泉崎村	8	新地町	8
田村市	15	中島村	2	合計	3,918
南相馬市	266	矢吹町	23		(前月 3,927)
伊達市	14	棚倉町	14		
本宮市	37	埴町	7		
桑折町	4	平田村	4		
川俣町	1	三春町	31		
大玉村	11	小野町	1		

(前月 6,639)

## 避難者総数

6,625

# ワクチン・検査パッケージ等のための PCR検査所について

1月6日更新

**実施期間が延長になりました**

## ■実施期間

(1) 感染拡大傾向時の一般検査事業（県内在住者対象）

12月12日（月）～令和5年1月15日（日）

(2) ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業（県内・県外在住者対象）

12月24日（土）～令和5年1月12日（木）

■費用 無料

## ■検査対象者

いずれも無症状者であって、濃厚接触者（感染の可能性のある方）ではない方が対象です。

(1) 感染拡大傾向時の一般検査事業

感染不安を感じる県内在住の方

【検査の種類】PCR検査、抗原定性検査

(2) ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業

オミクロン株対応ワクチン接種未了者で、飲食、イベント、旅行などの活動に際して、陰性の検査結果を確認する必要がある方など

※オミクロン株対応ワクチン接種が完了している方も、高齢者や基礎疾患を有する方などとの接触を行う活動（帰省など）に際して検査結果を求められた場合には、無料検査の対象となります。

**注意** 上記の場合は、検査の受付時に検査受検の目的を証する書類など（目的となる飲食、イベント、旅行・帰省などの概要・日付が分かるもの）の提示を求めるとします。なお、該当書類がない場合は、申立書の提出に代えることも可能です。

【検査の種類】原則、抗原定性検査になります。

※例外的に「受検者が10歳未満の方」「高齢者や基礎疾患を有する者との接触を予定している方」はPCR検査の受検が可能です。

次ページへ続きます 

## ■設置場所

### (1) 県内の薬局など（PCR検査、抗原定性検査）

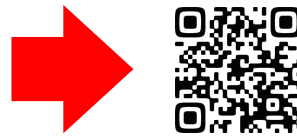
※検査対応日時や対応検査方法は変更される場合があります。最新の情報は各会場にお問い合わせください。

▶ 民間薬局で検査を受ける際の注意事項 [PDF]

<https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/297716.pdf>



※設置場所の情報は、順次更新します。



<https://niigata-corona-kensa.com/>

### (2) 新潟県ワクチン・検査パッケージ等PCR検査所（PCR検査）

	新潟会場
実施期間	12月20日(火)～令和5年1月15日(日)
設置場所	新潟市中央区笹口1丁目20-5 ファイ・ビル1階
受付時間	午前9時～11時30分、午後0時30分～4時



<https://vtp-niigata.com/>

## ■ワクチン・検査パッケージ等コールセンター

- ・設置場所 県医療調整本部
- ・電話番号 025-256-8698
- ・受付時間 午前9時～午後5時

# 県外避難者の受入状況

## ■市町村把握分

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
新潟市	782	燕市	49	聖籠町	-
長岡市	178	糸魚川市	3	弥彦村	7
<b>三条市</b>	<b>57</b>	妙高市	5	田上町	-
柏崎市	465	五泉市	16	阿賀町	-
新発田市	141	上越市	22	出雲崎町	-
小千谷市	7	阿賀野市	32	湯沢町	7
加茂市	9	佐渡市	23	津南町	-
十日町市	14	魚沼市	2	刈羽村	22
見附市	14	南魚沼市	3	関川村	-
村上市	39	胎内市	28	粟島浦村	-
		<b>合計</b>	<b>1,925</b>		

(前月 1,935)

12月31日現在

区分	人数
1 公営住宅・雇用促進住宅等	5
2 借上げ仮設住宅	32
3 賃貸住宅・持家・親戚知人宅等	1,888
<b>1+2+3 (市町村把握分)</b>	<b>1,925</b>
4 病院	0
5 社会福祉施設	3
<b>合計</b>	<b>1,928</b>

(前月 1,938)

問い合わせ

防災局 防災企画課 防災事業係

TEL 025-282-1606

## 避難先住所等の届け出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム（避難者名簿）に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。

- ・転居したので住所が変わった（変わる予定である）
- ・家族構成が変わった（子が進学などで転出、帰還した家族がいるなど）
- ・避難生活が終了した（避難の意思を有しなくなった）

連絡先

三条市 福祉課 福祉・公営住宅係

TEL 0256-34-5405

## 三条市に避難している世帯数と人数(2023.1.11現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	14	34
原町区	3	3
南相馬市 計	17	37
浪江町	3	10
双葉町	1	3
郡山市	3	7
<b>合計</b>	<b>24</b>	<b>57</b>

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号  
Tel 0256-34-5511